

看護に必要な基本・根拠がしっかり身につく



やさしく学ぶ 新生児・小児の循環器疾患の理解とケア

多くの事例を通してよくわかる

心臓の解剖生理から循環の管理、治療方法、モニタリングの仕方などわかりやすく習得!

- 基本(正常)から丁寧に説明があり分かりやすかった。
- 異常の早期発見につながるアセスメントの視点がよくわかった。
- 薬の注意点や機器も勉強でき、直ぐに活用できそう。

好評追加開催

医学博士 **寺町紳二氏**
 亀岡市立病院 小児科 部長
 日本小児科循環器学会 専門医
 日本小児科学会 小児科 専門医
 日本循環器学会 認定 循環器 専門医

京都府立医科大学小児科。疾患治療だけでなくとどまらず、児の将来を見据えた保健教育指導や家族ケアに対しても積極的に活動している。「新生児・小児循環器」、「先天性心疾患」セミナーでは、丁寧にわかりやすい実践的な教え方が好評。全国で人気を博す売れっ子講師。人気書籍『てらまち先生の手書き波形で救急・緊急時不整脈・心電図覚え方動き方』(日総研出版)も好評発売中。

大阪 19年 3月16日(土) **田村駒ビル**
東京 19年 4月13日(土) **日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル)**
 [講義時間] いずれも10:00~17:30

参加料 一般 **19,500円** 会員 **16,500円**
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数17人。

ねらいお客様の声は **日総研 13784** **検索**

プログラム

- 1. 循環器系の理解と解剖生理**
教科書より詳しく、わかりやすい
1) 心臓の発生と発達
2) 胎児期の血行動態と出生時の変化 ほか
- 2. 新生児・小児の心肺蘇生術**
とっさの時対応できる知識と技術がわかる
1) 心肺蘇生(CPR)
2) 心肺蘇生を開始する急変
3) 薬剤 4) 除細動 ほか
- 3. 人工呼吸器の基本**
モード設定、管理中の観察ポイントがわかる
1) 人工呼吸器の種類や設定
2) モニタリング 3) 離脱
4) 抜管基準、合併症と予防 ほか
- 4. 循環器管理中のモニター**
早期発見につながる見方、正しい数値の解釈をマスター
1) 心拍・呼吸モニター、血圧モニター、体温
2) 経皮酸素・炭酸ガスモニター(TC)
3) パルスオキシメータ ほか
- 5. 循環器疾患と薬物治療の理解**
最新の薬剤治療と使い方の注意ポイント
1) 小児循環器薬物治療の特徴
2) 心不全治療
3) 一酸化窒素吸入療法 ほか
- 6. 先天性心疾患の血行動態とその治療の理解**
解剖生理からしっかり理解・仕組みがわかる
1) 代表的先天性心疾患とその治療
2) 心房中隔欠損(ASD)とトピックス
3) 心室中隔欠損(VSD)
4) 動脈管開存(PDA) ほか
- 7. 不整脈(学校検診も含めて)**
こどもの不整脈 大人と違う点、絶対に覚えておくべきポイント
1) 不整脈の基礎知識
2) 簡単な刺激伝導系の説明
3) 不整脈の分類
4) 危険な不整脈 ほか
- 8. 心臓病児の日常生活(人生全体を通して)**
1) 心臓に病気があるということはどういうことか
2) 将来に備えて ~乳幼児期の「しつけ」のポイント
3) 子どもは成長すると一人立ちする
4) 子どもは成長すると悩むことが出てくる

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** **日総研** **検索**

新生児・小児の治療と看護、暮らしと子育てを支える **隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物)**
 A4変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,457円(共に税込)
こどもと家族のケア

6-7月号 特集
 ●「点滴固定」病院別の工夫のポイント!
 ●療育にかかわる看護師の専門性と実践事例!
 ●児童・思春期精神科で求められる看護
こどもと家族のケア **検索**

▶詳細はホームページで **www.nissoken.com** ●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 【やさしく学ぶ】新生児・小児の循環器疾患の理解とケア [13784] ↓参加地区に✓印を 2019年 [7] <input type="checkbox"/> 大阪 3/16 [8] <input type="checkbox"/> 東京 4/13	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名(受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 ____年 ____月 ____日	送付住所 TEL() _____ 〒 _____ 勤務先名 _____	施設宛請求書 必要・不要 送付先 自宅・勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____	ご連絡をお送りします。メールアドレス _____	

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977 ★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
日総研会員はセミナー3,000円引き!
 主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル
 ※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy